



図書館 だより

図書館 ☎69・3706

「おしえて! 図書館」

Q 七草粥に入っている七草って何? またそれ以外で食べられる野草って何があるの?

A まず七草粥には春の七草(セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ)が入っています。それ以外にも、ウド、タンポポ、ヨモギ、カタクリ、ノビル、ギョウジャニンニクなど食べられる野草はたくさんあります。詳しくはこちらの本に載っています。



おいしく食べる山野草

吉村 衛/著
主婦の友社

季節ごとの食べられる山菜・野草を写真とともに紹介。また採取時期、おいしいレシピ、食べてはいけない山野草も紹介する。

Q 干支の動物が出てくる絵本ってどんなのがある?

A 十二支が出てくる絵本ですね。こちらはいかがですか。



十二支のおはなし

内田麟太郎/文
山本 孝/絵
岩崎書店

年の暮れに、神さまが言いました。「新年のごあいさつにきなさい。はやいものから順に十二番目まで、一年間ずつその年の大将にしてあげよう」動物たちは大喜び。さてさて、だれが一番になるのやら…。

このほかにも関連する本があります。貸出中の場合もありますので、見当たらない時は気軽に職員にお尋ねください。



水族館



学芸員 小林龍二

竹島水族館
☎68・2059

「胎生魚の世界」

〈分身の術は必要か〉

「まったくうむ」のオープン準備や同時進行で進めたオタリアのラブのショーデビューなどで忙しい!と毎日嘆いていたのですが、先日同業界の忙しい方と話をして「ダメだね。分身したら俺らみたいな職業は皆やりたいこと好きにやってみて遊ぶから結局分身しても仕事は増えるし、終わらないよ」と言われ、それもそうだ

なと思いました。一人だから苦労してマジメに仕事をしているのだなあ。と思う今日このごろ。

〈子を産む魚〉

分身できたらそのうちの一人にやらせよう!と思っていたことは「魚の繁殖」です。繁殖させて子どもを産ませるとその世話でもう一人分身がいる。おかげさまで「まったくうむ」は好評、ラブちゃんはおりこうさんで余裕ができたので、担当している熱帯の川魚の繁殖ラインをバックヤードで少し再開しました。狙っているのは「子を産

む小型魚」です。イクラやカズノコのように魚は卵で繁殖しますが、ヒトと同じように子どもを直接出産する珍しい魚もいます。これらは卵を産む「卵生魚」に対して「胎生魚」と言われます。胎生魚には母親の腹内で卵が生まれて子どもで生まれてくる「卵胎生魚」と「へその緒」を持ち母親から胎内で栄養を供給されて育った後に生まれてくる「真胎生魚」という驚異的なものがあります。真胎生魚の生まれて間もない赤ちゃんはしっかりとへその緒を付けて泳いでいます。狙っている魚たちは熱帯地方出身のカラフルなものや数センチのかわいいうものが多くので展示効果もあり一石二鳥。中には原産地ですですに絶滅したといわれる稀少

な魚もいます。

〈感動的な出産〉

私と胎生魚の出会いは古く、小学4年生の時、友達のお父さんが飼っていたグッピーをもらったのが始まりです。自宅に設置した水槽で本当にメスのお腹から一匹ずつ子どもが生まれてくるのは感動を越えて驚がくでした。以前、別件で来ていたテレビ局がこの魚の出産の撮影に成功したことがありました。カメラマンはこの映像と立会いに感動しすぎて、あまりにも興奮してどういいうわけかテレビ放映するのを忘れてしまったというエピソードがあります。まだ裏側で予備飼育中ですが、もうすぐ展示予定です。